’10-9月改訂 **施工説明書** **エコ内窓 プラマードU** **浴室仕様**

’12-1月 発行 1ページ

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

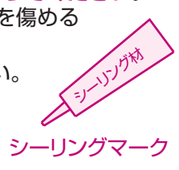
変更

クレセント受カバーを追加しました。
クレセント受の調整時は、一旦、取りはずしてください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

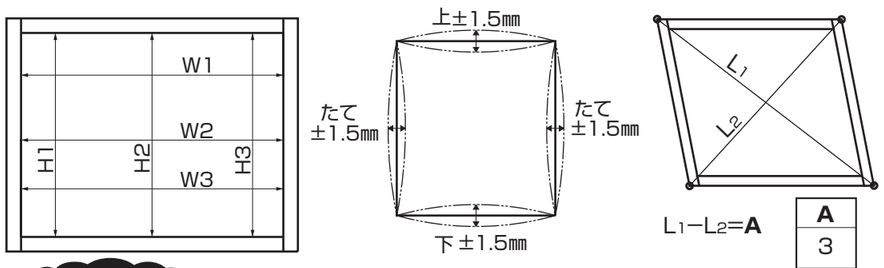
シーリングは必ず実施してください!

- 「**シーリングマーク**」で表示している箇所の**シーリングは必ず行ってください**。
  シーリングがされないと、**漏水の原因**となったり、家屋や家財を傷めるなど**重大事故につながるおそれ**があります。
- シーリング材は、脱アルコール形シーリング材をご使用ください。
  （オプション品）
  ポリサルファイド系はサッシが変色するおそれがありますので使用しないでください。



開口部の確認

■H1～H3およびW1～W3の**寸法差が3㎜以内**であることを確認してください。
■上下左右のたわみが図に示す範囲内であることを確認してください。
■枠の対角差が図に示す範囲内であることを確認してください。



$L_1 - L_2 = A$

A
3

ポイント

- 施工時にすき間がある場合は、シーリング材で塞いでください。
- 開口部のたわみ量が範囲を超えている場合は、枠との間にスペーサを入れて調整してください。
  その際、できたすき間は、シーリング材で塞いでください。

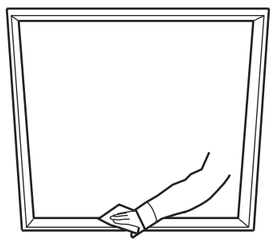
本説明書は樹脂額縁納まりで説明しています。
タイル納まりは違う部分のみを記載しています。

1.四方額縁の清掃

四方額縁をウエスなどで拭取り、
汚れや水分を残さないでください。

お願い

汚れや水分が残っていると、
両面テープの粘着力が弱くなり、
はがれの原因になります。



注　意

- 新規ユニットバス施工後に本商品を施工する場合は、ユニットバス施工時のシーリングが切れないよう、細心の注意を払って施工してください。
- 反り、変形等防止のため、直射日光に当てた状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 樹脂は割れたり、傷ついたりしやすいため、乱暴に扱わないでください。
- 樹脂をハンマー等で直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 保管・輸送の際は、直接荷重がかからないようご配慮ください。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液を使用し、有機溶剤のご使用は避けてください。

お願い

- 商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の施工については必ず本説明書に従ってください。
- 商品の取付の際は所定のねじを使用して適正なトルクで締め付けてください。
  また、ねじを締めすぎると樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。
  取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮させることができません。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。
  調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

チェックシート

取付時、下記項目の確認をしてください。

	項　目	チェック欄
❶	トルク調整をしましたか？	
❷	ねじれ・倒れがないことを確認しましたか？	
❸	内障子がはずれないことを確認しましたか？	

注　意

枠取付時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
1.0～1.5N・m（10～15kgf・cm）程度

チェック❶

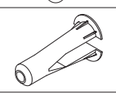
お願い

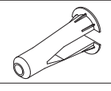
枠取付け時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

チェック❷

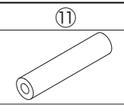
同梱包部品一覧

樹脂額縁納まり

番　号	①	②	③	④	⑤
姿　図					
品　名	はずれ止め	はずれ止めライナー	小トラスタッピンねじ1種（φ4×40）	プラグ（灰色）	皿タッピンねじ1種（φ4×40）
品　番	**2K-36844**	**2K-48728**	**AM-4045**	**2K-36838**	**AF-4040D7**
個　数	2	4	2	4	5～7
備　考			はずれ止め取付用	上枠、はずれ止め取付用	上枠、下枠アタッチメント取付用

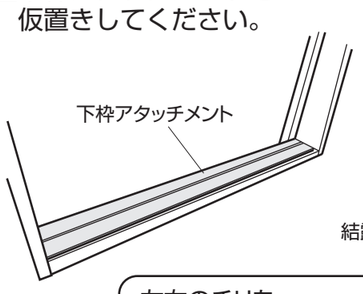
	ユニットバス壁厚0.5～3㎜の場合に使用		ユニットバス壁厚4～10㎜の場合に使用 下地材に直接ねじ止めできない場合に使用	
番　号	⑥	⑦	⑧	⑨
姿　図				
品　名	ウェルナット	トラスタッピンねじ（φ4×16）	プラグ（灰色）	皿タッピンねじ1種（φ4×40）
品　番	**2K-21413**	**EM-4016**	**2K-36838**	**AF-4040D7**
個　数	3～5	3～5	6～10	3～5
備　考	額縁下部補強材取付用	額縁下部補強材取付用	額縁下部補強材、下枠アタッチメント取付用	額縁下部補強材取付用

タイル納まり

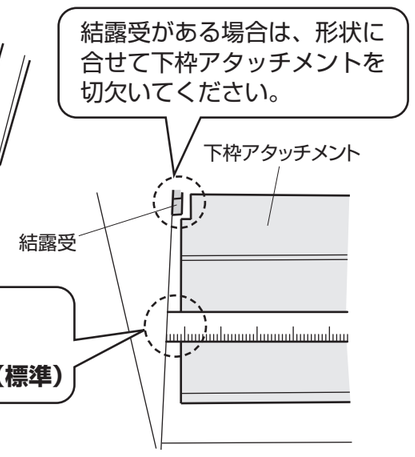
番　号	①	②	⑩	⑪	⑫	⑬
姿　図						
品　名	はずれ止め	はずれ止めライナー	丸木ねじ（φ3.8×25）	プラグ（緑色）	皿タッピンねじ1種（φ4×25）	皿タッピンねじ1種（φ4×20）
品　番	**2K-36844**	**2K-48728**	**WR-3825**	**2K-29332**	**AF-4025D7**	**AF-4020D7**
個　数	2	4	2	7～9	2	3～5
備　考			はずれ止め取付用	上枠、はずれ止め、下枠アタッチメント取付用	上枠取付用	下枠アタッチメント取付用

2. 下枠アタッチメントの取付

1 下枠アタッチメントを仮置きしてください。

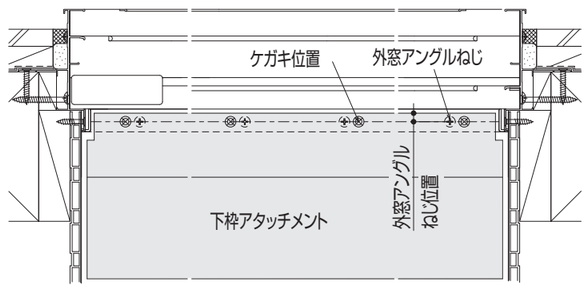


結露受がある場合は、形状に合せて下枠アタッチメントを切欠いてください。



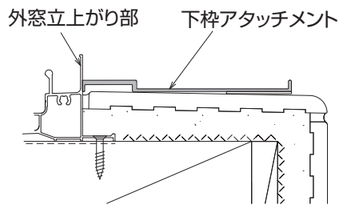
下枠アタッチメントの位置決め

下穴の出入り方向位置は、外窓アングルねじの位置を目安にしてください。

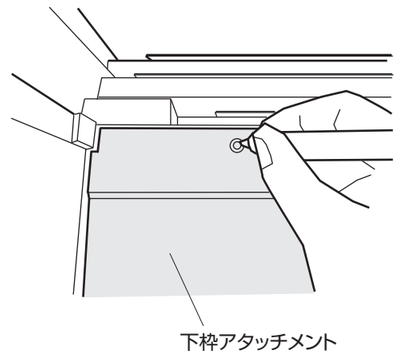


タイル納まり

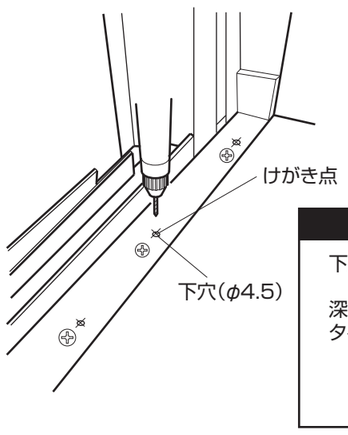
外窓の立上がりに下枠アタッチメントを合せてください。



2 下枠アタッチメント取付用の下穴位置を下額縁にけがいてください。

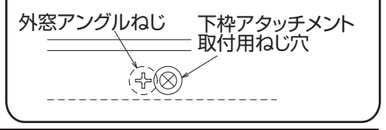


3 一度下枠アタッチメントをはずして外窓アングルに下穴（φ4.5）を加工してください。

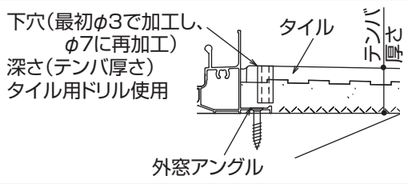


ポイント

ねじ穴位置が外窓アングルねじと干渉または近い場合は、外窓アングルねじをはずして下穴を加工してください。



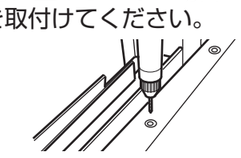
タイル納まり

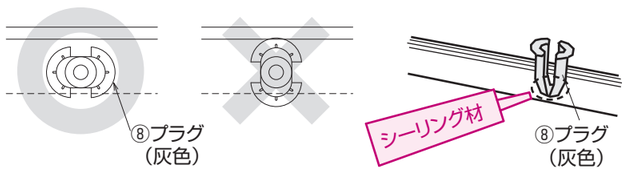


4 下枠アタッチメントが下地材に直接ねじ止めできるか確認してください。
止められない場合は下記を参考にしてください。

下地材に直接ねじが止められない場合

- 下地材がピッチ間隔で取付いているなどで、直接下地材に止められない場合は、下穴（φ8、深さ：30㎜）を再度あけ直して、プラグを取付けてください。
- プラグは、**下図の向きで挿入**し、挿入する時に、プラグの着座面とアングルの間をシーリングしてください。
  向きが違うと、ねじが効かない可能性があります。



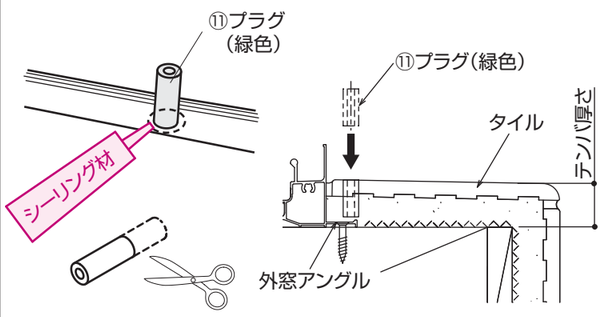


ポイント

木ハンマーなどで軽くたたくと、挿入し易いです。

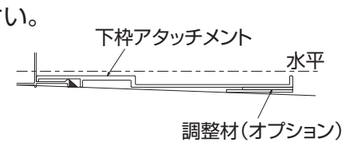
タイル納まり

穴の深さに合せて、**プラグをカットして**挿入してください。
プラグの小口をシーリングしてください。

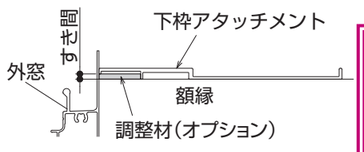


5 下額縁の水勾配を確認してください。

- 水勾配が2°以上ある場合は、調整材（オプション）などを用いて、下枠アタッチメントを水平に取付けてください。

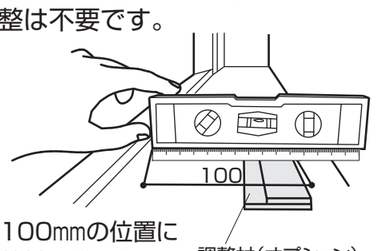


- 外窓のアングルが無いなどで、下枠アタッチメント先端と額縁にすき間がある場合は、調整材（オプション）などを挟んでください。



ポイント

約100㎜の位置で調整材厚さが3㎜以下なら、2° 未満なので調整は不要です。



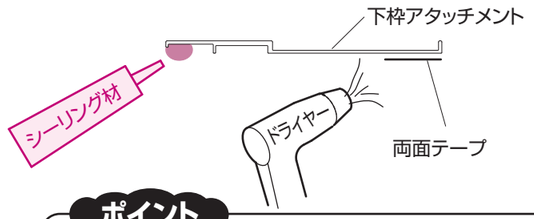
注　意

調整材を使用する場合、調整材と下地（窓台）を両面テープを使用し固定してください。
住友スリーエム　VHBテープ　**Y-4922**

6 下枠アタッチメント全長にシーリング材を先打ちし、裏面の両面テープをはがして圧着してください。

ポイント

下枠アタッチメントを取付けた時、額縁にシーリング材がはみ出す位に多めに先打ちしてください。

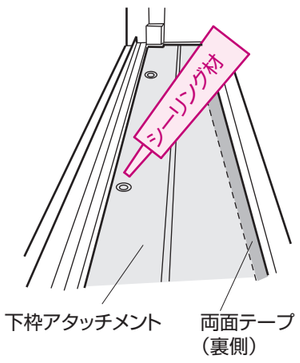


ポイント

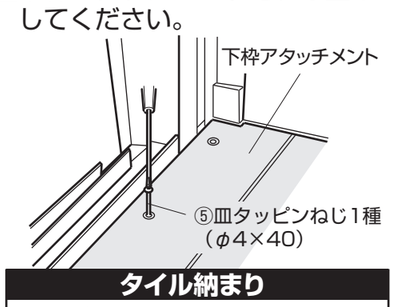
両面テープの貼付は
- **気温10℃以下の場合ドライヤーで温める**
- **100㎜の幅に対し2.0kgの力で圧着**

してください。

7 ねじ穴にシーリング材を先打ちしてください。

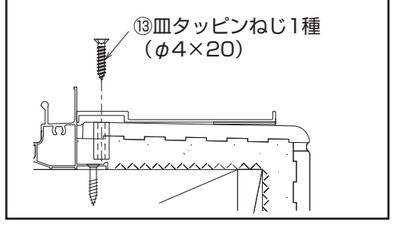


8 下枠アタッチメントをねじ止めしてください。



タイル納まり

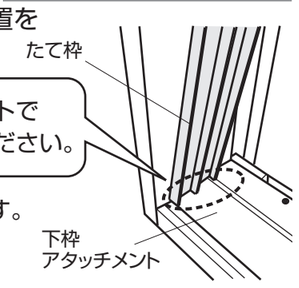
プラグにねじ止めしてください。



W＝1000以下の場合は、たて枠･上枠の取付方法が異なります。別紙施工説明書を参照してください。

3. たて枠の取付

1 たて枠を仮置きして、位置をけがいてください。

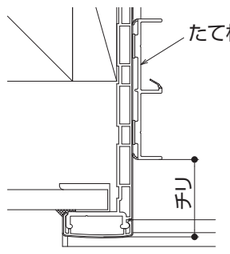


下枠アタッチメントで位置決めをしてください。

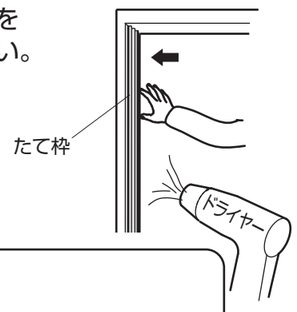
反対側の枠も同様です。

ポイント

上下端部と中央部のチリを合せてください。



2 たて枠裏面の両面テープをはがし、圧着してください。



ポイント

両面テープの貼付は
- **気温10℃以下の場合ドライヤーで温める**
- **100㎜の幅に対し2.0kgの力で圧着**

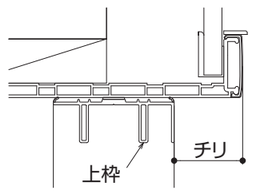
してください。

4. 上枠の取付

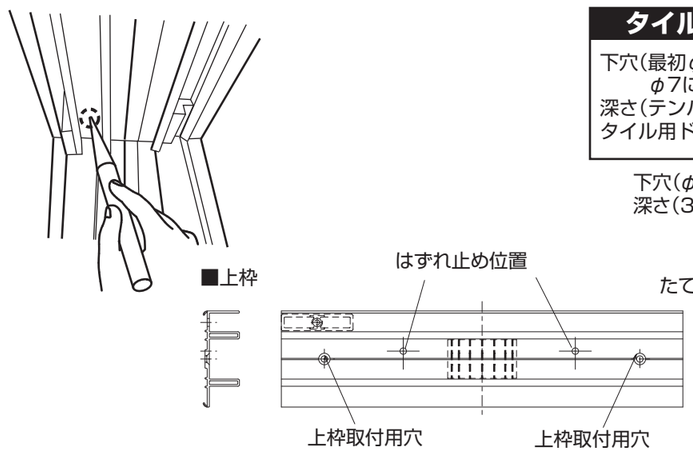
1 上枠を仮置きしてください。

ポイント

両端と中央部のチリを合せてください。



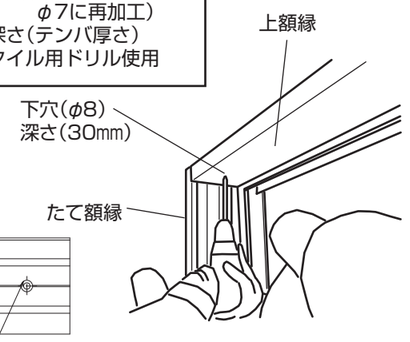
2 上枠取付用ねじの下穴位置・はずれ止め位置を上額縁にけがいてください。



3 一度上枠をはずして、上額縁に下穴(φ8)を加工してください。

タイル納まり

下穴(最初φ3で加工し、φ7に再加工)
深さ(テンバ厚さ)
タイル用ドリル使用



4 プラグを挿入してください。

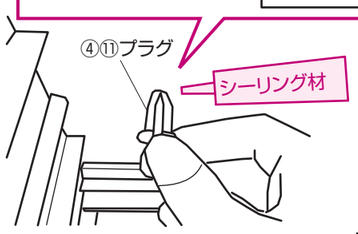
シーリング

プラグの着座面とアングル間をシーリングしてください。

タイル納まり

プラグ挿入後、プラグの小口をシーリングしてください。

プラグは緑色



ポイント

木ハンマーなどで軽くたたくと、挿入し易いです。

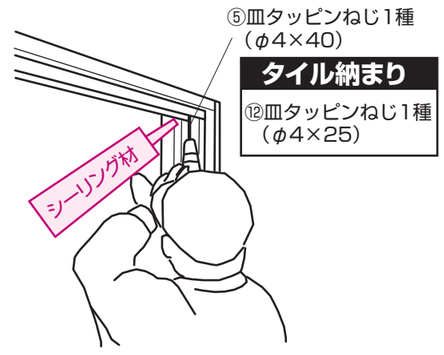
5 上枠の両面テープをはがし、圧着してください。

ポイント

両面テープの貼付は
- **気温10℃以下の場合ドライヤーで温める**
- **100㎜の幅に対し2.0kgの力で圧着**

してください。

6 ねじ穴にシーリングを注入し、プラグにねじ止めして上枠を固定してください。

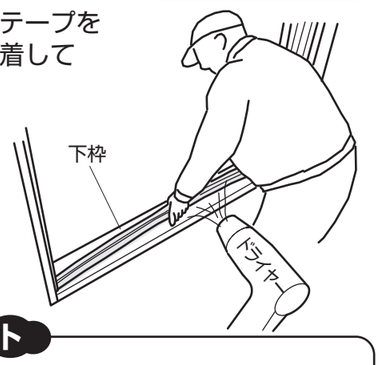


タイル納まり

⑫皿タッピンねじ1種
(φ4×25)

5. 下枠の取付

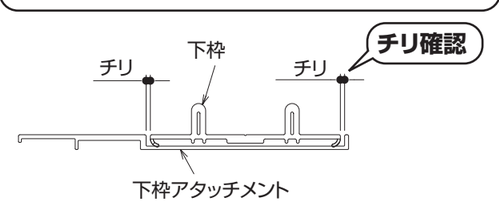
下枠の両面テープをはがし、圧着してください。



ポイント

両面テープの貼付は
- **気温10℃以下の場合ドライヤーで温める**
- **100㎜の幅に対し2.0kgの力で圧着**

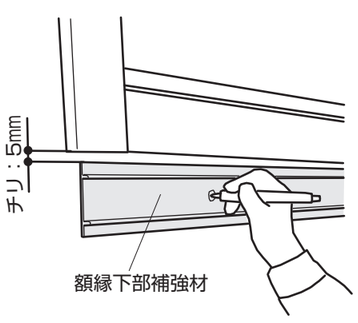
してください。



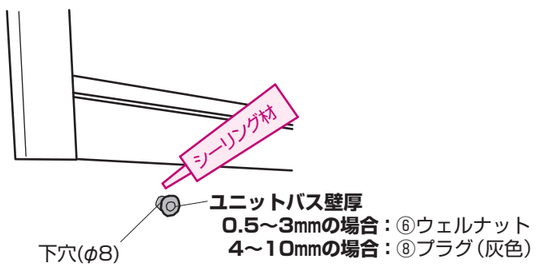
6. 額縁下部補強材の取付 樹脂額縁納まりで、額縁下部補強材が必要な場合

下額縁の見付面が壁パネルにねじ固定されていない、または、ねじ固定されているか不確かな場合、額縁下部補強材が必要です。

1 額縁下部補強材を仮置きして、下穴位置をけがいてください。

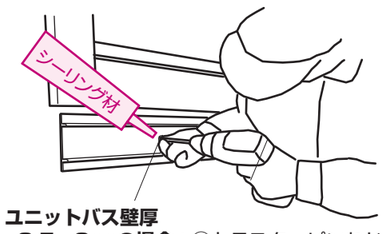


2 下穴(φ8)加工し、シーリング材を先打ちして、ウェルナット(プラグ)を挿入してください。



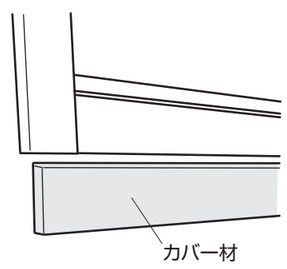
ユニットバス壁厚
0.5～3㎜の場合：⑥ウェルナット
4～10㎜の場合：⑧プラグ(灰色)

3 額縁下部補強材を取付け、シーリング材を先打ちしてねじで固定してください。



ユニットバス壁厚
0.5～3㎜の場合：⑦トラスタッピンねじ(φ4×16)
4～10㎜の場合：⑨皿タッピンねじ(φ4×35)

4 カバー材をはめ込んでください。(スナップ固定)

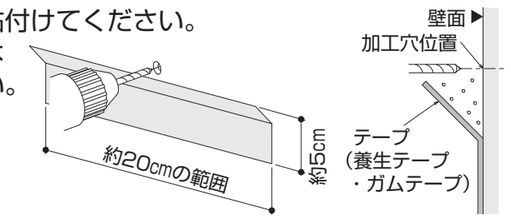


注 意

- 壁パネルに下穴(φ8)加工する際は、壁内のリモコンの配線に気をつけてください。
- 加工をする際に出る、切り粉は**“もらい錆”**の原因となりますので、必ず掃除をお願いいたします。

切り粉の落下キャッチの裏技

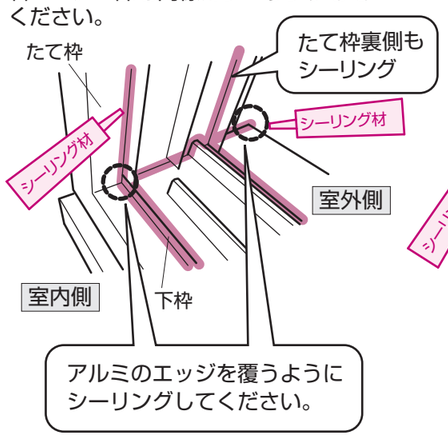
穴加工位置の真下に、テープを貼付けてください。
テープは下半分を貼り、上半分は手前に傾けるようにしてください。
切り粉がテープでキャッチでき、掃除が楽になります。



7. シーリング

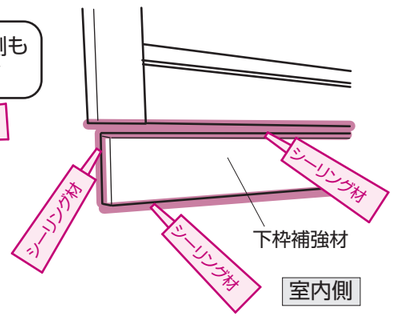
下枠コーナー部

図は下枠左コーナー部を表しています。
右コーナー部も同様にシーリングしてください。

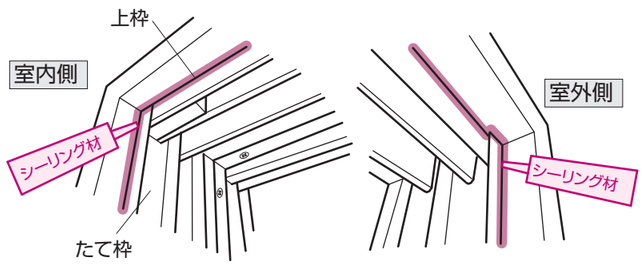


下部補強材まわり

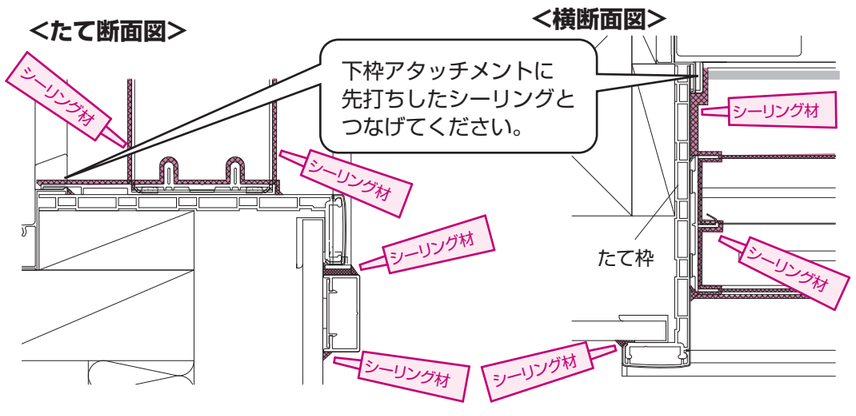
樹脂額縁納まりのみ



上枠コーナー部 図は上枠左コーナー部を表しています。右コーナー部も同様にシーリングしてください。



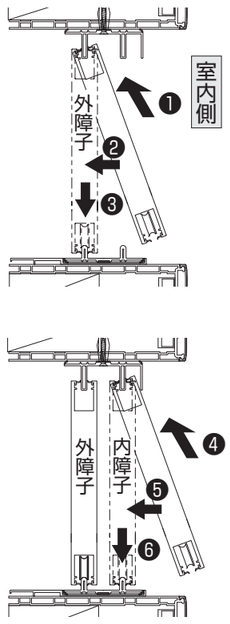
<たて断面図>



<横断面図>

8. 障子の吊込み

室内側より、外障子、内障子の順に枠に吊込んでください。



9. 調整 電動ドライバー使用禁止

■戸車の調整

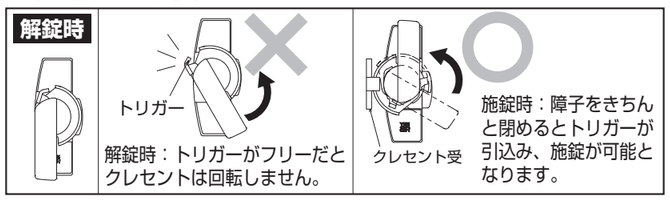
建付調整は、戸車の高さを調整することで行えます。

右回転(時計方向)…上がる

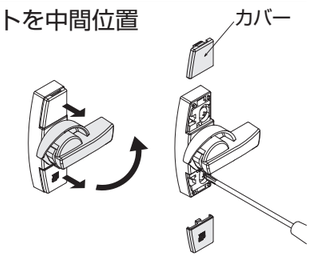
ポイント

出荷時、障子は下がった状態にしてあります。
それ以上は下がりません。
開閉操作が重い場合、戸車を調整してください。

■クレセントの調整

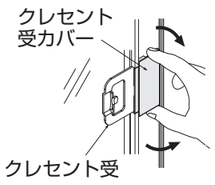


1 トリガーを指で押えながらクレセントを中間位置まで回してください。
2 クレセントの上下カバーをはずしてください。
3 ねじをゆるめ、上下に動かして調整してください。
4 調整後、必ずねじを締めてカバーを元の位置に戻してください。



■クレセント受の調整 変更

1 クレセント受カバーをはずしてください。



2 ねじをゆるめ、左右に動かし、調整してください。
3 調整後、必ずねじを締めてください。

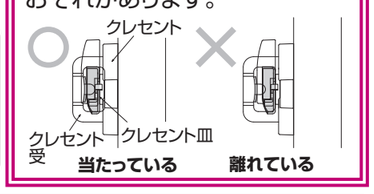
4 クレセント受カバーを取付けてください。

ポイント

クレセント受けカバー側面上下にある突起部を**側面から**押込んでください。

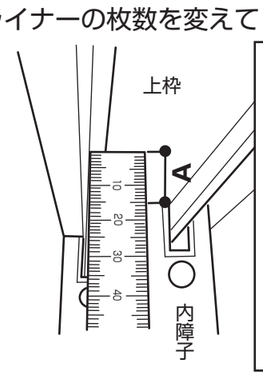
注 意

クレセント施錠時に、クレセントの皿とクレセント受がしっかりと当たるように調整してください。
離れている場合、性能低下のおそれがあります。

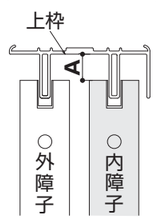


10. はずれ止めの取付

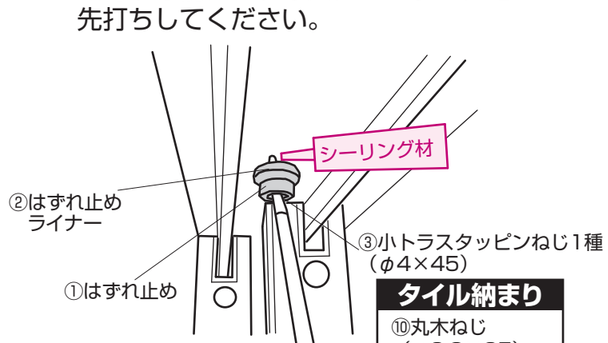
1 上枠と内障子上端とのチリを測定してください。チリに応じて、はずれ止めライナーの枚数を変えてください。



A≦10…0枚
10<A<13…1枚
13<A ……2枚



2 はずれ止めを取付けてください。
取付ける前に、ねじ穴にシーリングを先打ちしてください。



タイル納まり

⑩丸木ねじ
(φ3.8×25)

3 開閉確認、内障子がはずれないことを確認してください。